

新潟焼山

○ 11 月の火山活動評価：静穏な状況

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

○ 11 月の概況

・噴気など表面現象の状況（図 1）

新潟県土木部砂防課の焼山温泉監視カメラでは、山頂部東側斜面の弱い噴気が時々確認されましたが、噴気の状態に特段の変化はありませんでした。

・地震や微動の発生の状況（図 2）

新潟焼山付近を震源とする地震や火山性微動は観測されず、地震活動は静穏に経過しました。

○ 噴火警報、噴火予報の発表状況（12 月 6 日現在）

気象庁は平成 19 年 12 月 1 日より、新潟焼山について噴火警報及び噴火予報の発表を開始しました。それに伴い、12 月 1 日に以下のような噴火予報を発表しました。なお、噴火警報、噴火予報と噴火警戒レベルについては気象庁ホームページを参照ください。

・活動状況及び予報警報事項：平常

火山活動は、これまでと変わらず静穏な状況で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は見られません。新潟焼山の噴火予報・警報は、噴火予報（平常）です。



図 1 新潟焼山 北側から見た山頂部の状況（11 月 30 日、焼山温泉監視カメラによる）
白円内は従来から見られている弱い噴気です。

この資料は気象庁のほか、新潟県のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50m メッシュ（標高）』を使用したものです（承認番号：平 17 総使、第 503 号）。

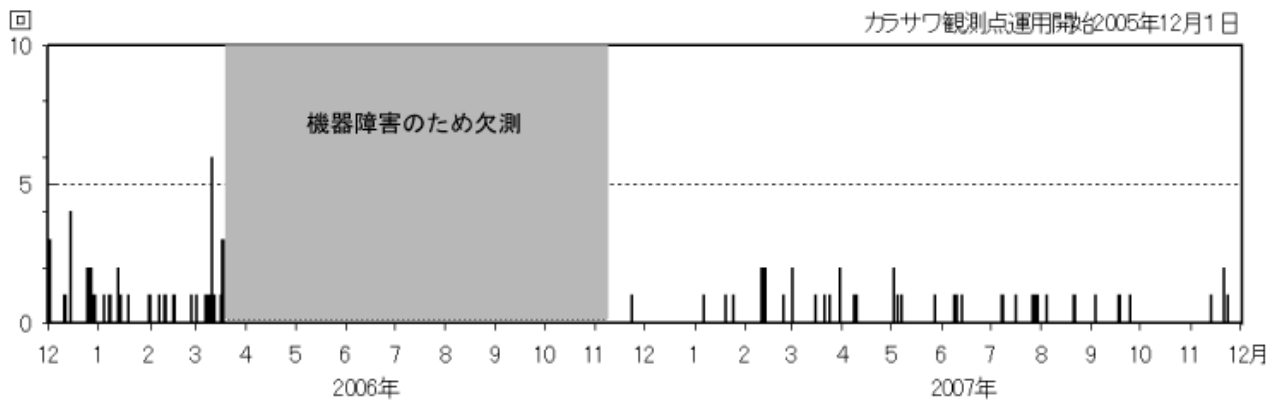


図2 新潟焼山 日別地震回数（2005 年 12 月 1 日～2007 年 11 月 30 日）

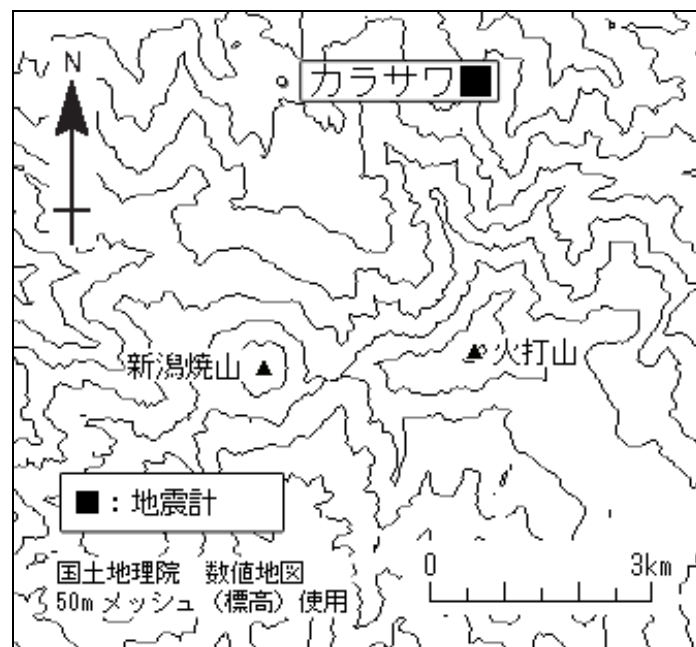


図3 新潟焼山 気象庁の観測点配置図（小さな白丸は観測点位置を示しています）